

日本アムウェイの

社会貢献活動



Tomorrow HOPE

アムウェイの社会貢献活動

創業者の理念「自由・家族・希望・報われること」

人々のより良い暮らしをサポートする

創業者の理念に根付いた活動として、
社会課題への活動を、真摯に続けています。



日本アムウェイの社会貢献活動

日本アムウェイは社会課題に対する長期的な取り組みに加え、緊急支援などにも迅速な援助を行っています。

長期的な支援活動



2022年
9月より
活動開始



Remember HOPE
東北コミュニティ再生支援

Tomorrow HOPE
経済的に困っている子どもへの支援

※この2つのプロジェクトは、活動主旨に賛同いただいた皆さまからのご寄付および日本アムウェイ合同会社からの寄付金を一般財団法人 日本アムウェイ財団が管理し、運用しています。

一般財団法人 日本アムウェイ財団 <https://csr.amway.co.jp/a/>

緊急支援等

自然災害など、緊急支援に対するの義援金や救援物資の提供

2020年5月には「新型コロナウイルス感染症対策基金」として国立国際医療研究センターに1,000万円、2021年6月にはインドの新型コロナウイルス感染被害として現地NPOに8,190,866円、2022年4月には日本ユニセフ協会の「ウクライナ緊急募金」に43,963,418円の寄付を行いました。これらの支援は、ABOおよび社員から寄せられたご寄付に日本アムウェイ合同会社が同額をマッチングし、支援先に届けました。このほか、コロナ対策に携わる医療従事者の方への入浴剤セットの寄贈、エッセンシャルワーカーの方へのマスクやアルコールスプレーの寄贈などを行いました。



「ウクライナ緊急募金」



History

これまでの社会貢献活動について

1979 ○ 日本アムウェイ営業開始

1989~ ○ アムウェイ ネチャーセンター

52の自然保護プログラムに5億7,570万円助成

— 2002 アムウェイ・クリーンアップ（～2017まで）

日本全国の海岸、河川を中心に256の会場で64,516人が参加し、
57.8トンのゴミを回収



「アムウェイ・クリーンアップ」



左「八重山サンゴ礁復元」プロジェクト

右「創路温泉自然ガイドシステム作り」プロジェクト

< 1993.11 環境基本法が施行

< 2000.11 児童虐待防止法が施行

2003~ ○ アムウェイ One by One こども基金

児童虐待防止などの活動に
7億4,500万円の支援

※2004-2011会計年度

10円マッチング基金開始

— 児童虐待防止活動オレンジリボン

— アファンの森パートナーシップ

— 養護施設 奨学金制度



「アファン“心の森”」プロジェクト

< 2011.3 東日本大震災

2012~ ○ Remember HOPE 東北復興支援

< 2014.1 子どもの貧困対策法が施行



Remember HOPE

2020~ ○ 新型コロナウイルス感染症対策支援
国立国際医療研究センターなどへの寄付

2022~ ○ ウクライナ緊急募金

2022.9~ ● Tomorrow HOPE 子どもの健康・教育支援



Tomorrow HOPE



希望が咲き続ける東北へ。

「被災者を決して忘れないこと」「希望を届けること」

この2つの理念を軸に地域コミュニティの再生を長期的に支援する活動として、
2012年に開始した「Remember HOPE (希望を忘れない) 東北復興支援プロジェクト」。活動の中心であるアムウェイハウスは、つながりを取り戻す「場」、そこに集う人々の心を
復興する「場」となることを目的とした活動として、アムウェイハウスの建設と施設を拠点とした
コミュニティ再生のサポート活動を日本全国のABO (アムウェイビジネスオーナー)、
地域住民と連携し、ボランティアと資金の両面から地域活動を支援しています。

支援活動における受賞歴

2016年 「大槌アムウェイハウス」グッドデザイン賞

2017年 企業フィランソロビー賞【希望のコミュニティ賞】

2020年 2020年ゴールド・スタンダード・アワード【企業市民フィランソロビー賞】
「陸前高田アムウェイハウス まちの緑側」グッドデザイン賞
いわて木材利用優良施設コンクール「県知事賞」を受賞

Remember HOPE 2012年からの活動実績

1
2015年12月
野田村アムウェイハウス
岩手県野田村2
2015年12月
大槌アムウェイハウス
岩手県大槌町3
2020年1月
陸前高田アムウェイハウス
岩手県陸前高田市4
2020年3月
気仙沼アムウェイハウス
宮城県気仙沼市5
2013年8月 (2021年9月解体)
南三陸アムウェイハウス
宮城県南三陸町6
2022年10月
南三陸アムウェイハウス
宮城県南三陸町7
2014年11月
相馬アムウェイハウス
福島県相馬市アムウェイハウスを中心にさまざまなイベントや
プログラムを支援し、施設の利用者は40万人を
超え、地元根付いたコミュニティの場となっ
ています。



すこやかに、ゆたかに、 明日へ。

人々のより良い、健康的な生活をサポートすることを目指して。

私たちはこれまでも、企業理念である“Helping people live better, healthier lives.”
 (すこやかに、ゆたかに、明日へ。)に基づいて、社会貢献活動を実施してきました。

「健康的な生活を送ってほしい」「自分の思い描く未来に向かって進んでほしい」

日本アムウェイは、経済的支援を必要な子どもたちやその家族への支援活動として、
 「Tomorrow HOPEプロジェクト」を発足しました。

ヘルス&ウェルネス企業として、人々のより健やかで希望に満ちた毎日のために、
 本プロジェクトを通して企業市民として社会課題に向き合い、
 よりよい環境づくりに取り組んでいきます。

2つの支援活動

支援を必要とする子ども、若者が心身ともに健康的に育つための支援活動を行います。

健康支援

ヘルス&ウェルネスプログラム

子どもたちの心身の健康を支援するための取り組み

教育支援

Tomorrow HOPE奨学金プログラム

返済義務のない給付型奨学金を提供する教育支援

健康支援

ヘルス&ウェルネス プログラム

子どもたちの心身の健康を支援するための取り組みをしていきます。例えば、フードバンクや子どもの居場所、自然教室や農業体験といった各種プログラム、栄養に関するワークショップなどへの支援を行います。



例えば…

- 栄養と健康をサポートするための場づくりや備品などの支援
- 栄養に関するワークショップなど
- 自然教室、農業体験などの体験プログラムなど

教育支援

Tomorrow HOPE 奨学金プログラム

経済的な理由で大学や専門学校に進学できない学生に、返済義務のない給付型奨学金を提供します。他の奨学金と併用可能で、大学だけでなく専門学校も対象。インターシップや国内外セミナーへの参加機会など、入学から卒業までの間、夢に向かう学生たちをサポートします。



4月入学生を対象に
9月より申し込みを
開始します



- 返済義務のない給付型
他の奨学金併用可能。卒業までの期間、年60万円を給付
- 入学時・卒業時にお祝い金
入学時、卒業時に別途10万円支給
- 幅広い進学先
日本国内の大学の学部課程・短大・専門学校
- 給付以外のプログラム
インターンシップや国内外の研修の機会など

ご支援方法

皆さまからお預かりした寄付金は、一般財団法人 日本アムウェイ財団に寄付され、東北復興支援、および子どもの健康・教育支援に活用されます。

10円基金対象製品 購入による寄付

フード製品(ギフト製品含む)・ペット製品の購入により10円、これに日本アムウェイが同額をマッチングし、計20円が寄付金になります。

こちらはABO / プライムカスタマーの方のみが対象となります。



My月支援金

一口1,000円から、金額と頻度を設定して定期的に寄付していただく仕組みです。

発注番号:313

注)代引きの場合、My月支援金(発注番号313)のみでの注文はできません。

必ず製品発注と同じ配送サイクルを設定してください。

※お申し込みはABOのみとなります。

ピンバッジ募金



一口500円から支援していただけます。

発注番号:2011

全国のアムウェイ・プラザでもお求めいただけます。

義援金口座へのご寄付

直接、支援金をお振込みいただくことが可能です。

三菱UFJ銀行

店名:五反田駅前支店(店番615)

口座:普通)3037992

口座名義:ザイ)ニホンアムウェイ ザイダン

※振込手数料は送金者のご負担となります点、ご了承ください。

※当募金は寄付金控除の対象とはなりませんのでご了承ください。

募金箱でご寄付

全国のアムウェイ・プラザ各店にて[Remember HOPE][Tomorrow HOPE]募金箱を設置しておりますので、お越しの際はぜひご協力をお願いいたします。



社会貢献活動の詳細はこちら

<https://csr.amway.co.jp/>